

2023年4月6日  
福岡運輸株式会社

## 経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました

福岡運輸株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長 富永 泰輔)は、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度に基づき、2023年4月1日付で「DX認定事業者」に認定されました。

DX認定制度とは、経済産業省が企業のDXに関する自主的な取組みを促すため、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルによって自らのビジネスを変革する準備ができている状態(DX-Ready)」であることを確認できた企業を認定する制度です。

福岡運輸は1958年、日本では前例のなかった冷凍車の開発を進め、「国産第一号機械式冷凍車」を誕生させ、その後の食品物流に大きな変革をもたらしました。

そして現在、大きな変革期にあるトラック物流業界においても、人手不足や災害といった困難な状況を打破する「強い物流」と、人や環境に「優しい物流」の実現を目指し、データとデジタル技術を活用した業務プロセスの変革と新たな付加価値の創出に取り組んでおります。

2022年にはDX戦略を策定すると共に、『「物流」×「テクノロジー」でデジタル時代の新たな物流イノベーションを創出する』という経営ビジョンのもと、『スマート物流による全体最適化の実現』、『物流情報プラットフォームで「TUNAGU」を中核とした付加価値創出』、『DXを実現できる組織体制の構築と人材の育成』に取り組んでおり、このような取り組みなどが評価され、このたび認定を取得しました。

今後も、福岡運輸はDX戦略に積極的に取り組むことで、創業者精神である「社会のお役に立ち、社会を良くする会社」として、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

以上

